

## 緩和ケア Q&A

### 緩和ケア病棟って、どんなところですか

#### \* 一般病棟との違いはなんですか？

当院の緩和ケア病棟では、手術や抗がん剤治療、放射線照射などの、がんそのものに対する治療は行いません。病状の進行による身体的・精神的なつらさに対して症状緩和を目的としたケアが行われます。患者・ご家族にとってつらい症状の緩和を、専門的な知識をもとに提供しています。ご家族や医師、看護師、栄養士、リハビリ療法士、など様々な職種やボランティアが協力しあい、患者さんの日常生活を支えています。

ご自宅により近い環境で療養生活を過ごすことが出来るように、全室個室となっています。病棟内に宿泊可能な家族室やキッチン、多目的ラウンジなどの施設を完備しています。



【病室】

ご家族が安心して付き添っていただけるよう、病室にはソファベットをご用意しています。



【多目的ラウンジ】

患者さんがご家族と過ごしたり、病棟のイベントを行うなど、くつろぎのスペースです。



【家族用キッチン】

ご家族が患者さんのために調理ができます。



【介護浴室】

寝たままの状態でご入浴できます。

**\* 点滴は一切しないのですか？**

つらい症状を緩和する目的であれば点滴を行うこともあります。  
緩和ケア病棟で提供する医療やケアは、患者さん・ご家族の希望を含め十分話し合  
って行います。緩和ケア病棟だから行わないということはありません。

**\* 血液やレントゲンの検査は行わないのですか？**

つらい症状を緩和する目的で行うこともあります。  
点滴と同様に、緩和ケア病棟で提供する医療やケアは、患者さん・ご家族の希望を  
含め十分話し合って行います。

**\* 入院中にほかの病院へ通院して治療できますか？**

緩和ケア病棟はつらい症状の緩和を目的としているため、他の医療施設であって  
も治療を希望される場合は一度退院していただきます。  
補完代替医療も同様です。

**\* 丸山ワクチンは受けられますか(補完代替医療)？**

注射などの医療行為を伴う補完代替医療のお手伝いは出来ません。  
補完代替医療を提供することはありませんが、患者さんが行っている場合は、様々  
な種類があるため内容をお知らせください。

**\* 症状が良くなれば元の病院で治療を行えますか？**

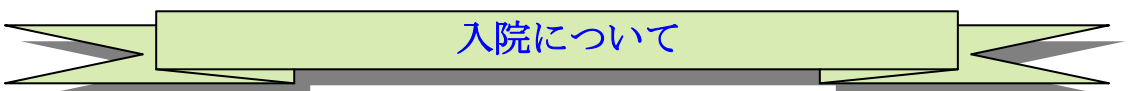
緩和ケア病棟入院中は、がんそのものに対する治療は行いません。  
ご希望があればもとの病院での治療は可能ですが一度退院していただきます。

**\* 放射線治療は受けられますか？**

がんの治癒を目的とした放射線照射は行いません。  
痛みやその他の苦痛症状を緩和するための放射線照射については、[患者さんの状態  
により実施することがあります。](#)

**\* リハビリは受けられますか？**

機能回復を目的とした専門の理学療法士が行うリハビリは行っていません。  
患者さんの QOL (人生と生活の質) を高めるもので、[患者さんの状態によって受ける  
ことも可能です。](#)



## 入院について

### **\* 入院しても、家に帰れますか？**

緩和ケア病棟では、身体（からだ）や心のつらさを和らげることや全身状態の管理を中心に診療を行ってまいります。患者さんのつらい症状が緩和され、全身状態が良いなど病状が安定してきた場合には、退院調整が開始されます。

また患者さん又はご家族が希望されるときも退院することができます。

なお、がんの縮小あるいは治癒を目標とした治療を希望されるとき、あるいは、がん以外の病気（併存疾患）を有し、その治療を優先する必要があるときは、退院していただくこともあります。

いずれの場合においても、緩和ケア病棟入院中の診療情報の提供を行い、在宅療養の担当医師や転院先の病院と連携していきます。

### **\* 本人は入院を嫌がっていますが、一人暮らしなので家族は入院させたいと思っています。入院できますか？**

緩和ケアで行われるケアは患者さんの意思や希望が最大限尊重されます。ご自身が入院を希望されていない場合は入院をお受けできません。

### **\* 本人に病状を伝えてきましたが、高齢と軽い認知症の為、すぐ忘れてしまいます。入院できますか？**

緩和ケア病棟では、患者さん本人が病名や病状を理解しており、緩和ケアについての意思や希望を伝達できることを原則としています。

患者さんが入院を拒否されている場合は入院をお受けすることができませんが、外来診察時に状況をうかがった上で判断させていただきます。

なお徘徊される、大声をあげる、暴力行為を行うといった場合や他の患者さんの生活に影響を与えると判断された場合は、入院をお受けすることができません。

### **\* 意識がない状態なので、特に苦痛の訴えはありません。家で世話することができないので、入院施設を探しています。入院できますか？**

緩和ケア病棟はつらい症状の緩和を目的としている為、介護目的の入院はお受けできません。

### **\* 家族で意見が割れています。本人が希望すれば、入院できますか？**

患者さんご自身が、緩和ケア病棟への入院を希望されていれば入院をお受けできます。療養中にご家族の温かい支援が大切となりますので、ご家族の間で十分話し合われるのがよいと思います。

## 入院費について

### \* 健康保険は利用できますか？

健康保険は利用できます。

### \* 一般病棟よりも費用はかかりますか？

食事、医療費のほかに有料個室の場合は個室料金 11,000 円+(消費税)が毎日かかります。

## 緩和ケア外来について

### \* 緩和ケア病棟入院面談

緩和ケア病棟入院面談は緩和ケア病棟に入院を希望される患者さんのための面談であり、完全予約制になっています。

入院されるまでは、現在のかかりつけ医への通院となります。緩和ケア病棟退院後は訪問診療医、または入院前のかかりつけ医の経過観察となります。

### \* 緩和ケア病棟入院面談を申し込みたいのですが、どうしたらいいですか？

①資料請求： 下記のいずれかの方法で必要な資料を取り寄せて下さい。

- 横浜市立市民病院ホームページ（緩和ケア内科）からダウンロード
- ご来院の場合（がん相談支援センター・患者相談窓口）で配布
- 緩和ケア病棟へ電話により直接請求⇒ご自宅に郵送

電話 045-331-1961（平日 10時～11時30分 14時～15時30分）

②「緩和ケア病棟入院面談申込書」に必要事項を記入して、予約してください。

紹介患者予約センターで予約を受け付けています

電話 045-341-5268 受付時間 平日 9:00-17:00

※当院に直接ご来院の場合は、病院 1階 がん相談支援センター・患者相談窓口にお寄りください。

受付時間 平日 9:00～16:30

③ 申し込み受付時に、面談日を決定してお伝えします。

④ 面談日当日には、「緩和ケア入院面談申込書・問診票」およびかかりつけ医が記入した「診療情報提供書」を持参して下さい。

※当院の患者さんは、「診療情報提供書」は不要です。緩和ケア病棟入院申し込みについて担当医にご相談ください。

\* 在宅で過ごしながらか、痛みの治療を受けたい。緩和ケア科に定期的な通院をすることは可能ですか？

通院のみでの治療は行っていません。



## 入院中の生活について

**\* 面会時間はどうなっていますか？**

24時間、面会できます。

**\* 家族の付き添いはどうなっていますか？**

ご希望があれば、いつでも可能です。

**\* ペットの面会は可能ですか？**

事前に申請していただければ、小動物の面会（**自室のみ**）は可能です。

他の患者さんのご迷惑になる場合は、ペットの面会をお断りする場合があります。

**\* 外出・外泊はできますか？**

患者さんや、ご家族のご希望があり、医師との相談のもとにさせていただきます。

つらい症状が落ち着いた場合は退院調整が開始されます。

**\* 飲酒はできますか？**

ご家族の飲酒はできませんが、患者さんについては、申請することによりたしなむ程度の飲酒ができる場合があります。希望する場合は、入院後、主治医や看護師にご相談ください。病状によってはお断りする場合があります。